

Lonza ロンザジャパン株式会社

BIO JAPAN

ランチョンセミナー



Driving Innovation in Regenerative Medicine via Combined MSC and Extracellular Vesicle Research

MSCと細胞外小胞（EV）が切り拓く再生医療の新たな可能性
～細胞治療と細胞フリー治療を支える次世代培養プラットフォーム～

演者：Dr. Pascal Yazbeck (Lonza Walkersville Inc.)

間葉系間質細胞（MSC）は再生医療や細胞治療に広く利用され、近年はMSC由来細胞外小胞（EV）を用いた細胞フリー治療も注目されています。本発表では、MSCの高増殖と大規模製造を両立する次世代異種由来成分不含培地「MSC-VIVO®」をご紹介します。MSC-VIVO®は骨髄・脂肪・臍帯由来MSCおよびiPSC由来間葉系前駆細胞で高い増殖性能を示し、MSC特性を維持しました。

さらに、3Dマイクロキャリア培養やバイオリアクターによるスケールアップ培養にも対応し、安定した細胞製造を実現しています。また、高品質なEV産生を支援し、粒子完全性や機能性を保持しました。これらの結果から、MSC-VIVO®はMSC培養からEV製造まで幅広く活用できるプラットフォームであることが示されました。



Friday

9th October 2026



Time

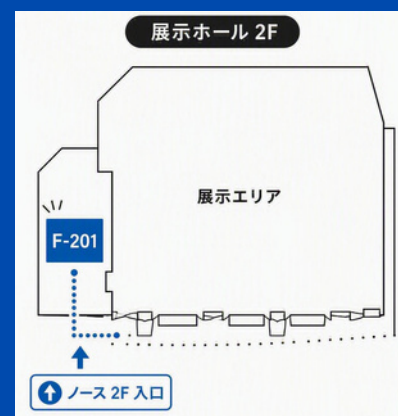
11:30-12:30



Location

展示ホール2F アネックスホール内

F-201ブース *ノース2F入口よりご入場ください。



ご参加にはBIOJAPANへの
登録が必要です。

